

带状疱疹予防接種費用一部助成のお知らせ

带状疱疹予防接種を受ける際の自己負担額を軽減するため、接種費用の一部を助成します。費用助成用の予診票を持参して、目黒区実施医療機関（助成制度の協力医療機関）で接種を受けると、各医療機関が定める接種費用から助成額を差し引いた金額が自己負担額になります。なお、助成を受けられるのは、生涯で1度のみです。

＜助成の対象者＞ 目黒区に住民登録のある50歳以上のかた（接種時現在）

＜助成額＞

【生ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン）】 5,000円

【不活化ワクチン（乾燥組換え带状疱疹ワクチン）】 1回あたり 10,000円

＜助成回数＞ 「生ワクチン」1回、「不活化ワクチン」2回まで

＜実施場所＞ 区内実施医療機関（助成制度の協力医療機関）

※区内実施医療機関以外で接種する場合は、助成を受けられません
※医療機関ごとに接種費用が異なります。また、予約が必要な場合があります。事前に医療機関にお問い合わせください。



区のホームページ

＜持参するもの＞ 「带状疱疹ワクチン接種予診票（区が発行したもの）」

带状疱疹の予防接種（生ワクチン、不活化ワクチン）を希望される方へ

1 带状疱疹の症状について

带状疱疹は、水ぶくれをとともう赤い発疹やピリピリとした痛みが、からだの片側に帯状に現れます。痛みが徐々に増していき、日常生活や就労が制限されたり、夜も眠れなくなることがあります。

日本人の90%以上は、子どものときにかかった水ぼうそうの「水痘・带状疱疹ウイルス」が体内（神経節）に潜伏していて、加齢や疲労、ストレスによる免疫力の低下で、80歳までに3人に1人が発症するといわれています。

頭部や顔面に带状疱疹が出た場合、視力低下や失明、顔面神経麻痺などの重い後遺症が残る可能性があります。発症した人の2割は、治癒後も辛い痛みが3か月以上続く带状疱疹後神経痛（PHN）になるといわれています。

2 接種に当たっての注意事項

予防接種は、体調の良い日に受けることが原則です。健康状態が良好でない場合には、かかりつけ医等に相談の上、接種するか否かを決めてください。

また、以下の状態の場合には予防接種を受けることができません。

- ① 明らかに発熱（通常37.5℃以上をいいます）がある場合
- ② 重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな場合
- ③ 受けるべき予防接種の接種液の成分によってアナフィラキシーを起こしたことがある場合
- ④ 明らかに免疫機能に異常のある疾患を有する場合及び免疫抑制をきたす治療を受けている場合（生ワクチン）
- ⑤ 現在、妊娠している場合（生ワクチン）
- ⑥ その他、医師が不適切な状態と判断した場合

＜問い合わせ先＞ 目黒区 保健予防課 予防接種係 〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15
電話 03-5722-7047（平日8:30～17:00）

	生ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン） 販売名：ビケン	不活化ワクチン（乾燥組換え带状疱疹ワクチン） 販売名：シングリックス																																																
ワクチンの特徴	○発症予防効果が中程度：発症予防効果は50～59歳で69.8%、60歳以上の方で51.3% ○予防効果が5年程度。 ○副反応の発現率が低い ○基礎疾患等により打てない場合がある ○接種料が安価で、1回接種のみ	○発症予防効果が非常に高い：発症予防効果は50歳以上で97%、70歳以上で91% ○予防効果が10年程度。 ○副反応の発現率が高い：注射部位の腫れや赤み、発熱や頭痛などの発現頻度が多い ○接種料が高価で、2か月後から6か月以内に2回接種が必要																																																
接種を受けられない方	○水痘ワクチンによる強いアレルギー症状（アナフィラキシーなど）を起こしたことがある方 ○明らかな発熱（通常37.5℃以上）がある方や急性疾患にかかっている方 ○化学療法やステロイドなど免疫を抑える治療をしている方及び免疫力が落ちている方（HIV感染等） ○妊娠していることが明らかな方	○带状疱疹ワクチンによる強いアレルギー症状を起こしたことがある方 ○明らかな発熱（通常37.5℃以上）がある方や急性疾患にかかっている方																																																
主な副反応の発生頻度	<table border="1"> <tr><td>注射部位</td><td>赤みや腫れ</td><td>1-5%未満</td></tr> <tr><td>過敏症</td><td>発熱・発疹</td><td>1%未満</td></tr> <tr><td>皮膚</td><td>発疹</td><td>1-5%未満</td></tr> <tr><td></td><td>水疱性発疹</td><td>1%未満</td></tr> <tr><td>その他</td><td>発熱</td><td>1-5%未満</td></tr> </table>	注射部位	赤みや腫れ	1-5%未満	過敏症	発熱・発疹	1%未満	皮膚	発疹	1-5%未満		水疱性発疹	1%未満	その他	発熱	1-5%未満	<table border="1"> <tr><td>注射部位</td><td>疼痛・赤み・腫れ</td><td>10%以上</td></tr> <tr><td></td><td>かゆみ・熱感・発疹等</td><td>1-10%未満</td></tr> <tr><td>消化器</td><td>吐き気・下痢・腹痛</td><td>10%以上</td></tr> <tr><td>精神神経系</td><td>頭痛</td><td>10%以上</td></tr> <tr><td></td><td>めまい・不眠症・眠気等</td><td>1%未満</td></tr> <tr><td>筋・骨格系</td><td>筋肉痛</td><td>10%以上</td></tr> <tr><td></td><td>関節痛・背部痛・首の痛み</td><td>1%未満</td></tr> <tr><td>感染症</td><td>インフルエンザ・鼻咽頭炎</td><td>1%未満</td></tr> <tr><td>その他</td><td>疲労・悪寒・発熱</td><td>10%以上</td></tr> <tr><td></td><td>倦怠感・痛み</td><td>1-10%未満</td></tr> <tr><td></td><td>無力症・食欲不振等</td><td>1%未満</td></tr> </table>	注射部位	疼痛・赤み・腫れ	10%以上		かゆみ・熱感・発疹等	1-10%未満	消化器	吐き気・下痢・腹痛	10%以上	精神神経系	頭痛	10%以上		めまい・不眠症・眠気等	1%未満	筋・骨格系	筋肉痛	10%以上		関節痛・背部痛・首の痛み	1%未満	感染症	インフルエンザ・鼻咽頭炎	1%未満	その他	疲労・悪寒・発熱	10%以上		倦怠感・痛み	1-10%未満		無力症・食欲不振等	1%未満
注射部位	赤みや腫れ	1-5%未満																																																
過敏症	発熱・発疹	1%未満																																																
皮膚	発疹	1-5%未満																																																
	水疱性発疹	1%未満																																																
その他	発熱	1-5%未満																																																
注射部位	疼痛・赤み・腫れ	10%以上																																																
	かゆみ・熱感・発疹等	1-10%未満																																																
消化器	吐き気・下痢・腹痛	10%以上																																																
精神神経系	頭痛	10%以上																																																
	めまい・不眠症・眠気等	1%未満																																																
筋・骨格系	筋肉痛	10%以上																																																
	関節痛・背部痛・首の痛み	1%未満																																																
感染症	インフルエンザ・鼻咽頭炎	1%未満																																																
その他	疲労・悪寒・発熱	10%以上																																																
	倦怠感・痛み	1-10%未満																																																
	無力症・食欲不振等	1%未満																																																

※出典：生ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン）、不活化ワクチン（乾燥組換え带状疱疹ワクチン）取扱説明書 等

3 予防接種の特徴と副反応について

【女性への注意事項】

妊娠している人又はその可能性がある人は、生ワクチン予防接種不適合者として接種することができませんので、出産後又は妊娠していないことが確認された後、適当な時期に接種を受けてください。

接種に当たっては、接種を受ける医師へご相談ください。なお、接種後2か月間は、妊娠を避ける必要があります。

4 予防接種による健康被害救済制度について

予防接種は感染症を防ぐために重要なものですが、極めてまれに健康被害の発生がみられます。

带状疱疹予防接種は任意接種であるため、万一、被接種者に健康被害が生じた場合、予防接種法による健康被害救済制度の対象にはなりません。独立行政法人医薬品医療機器総合機構法及び特別区自治体総合賠償責任保険に基づく救済の対象になることがあります。